

2021年5月26日

苫小牧市長 岩倉博文様

民主クラブ
代表 松尾省勝

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書の提出について

新型コロナウイルス感染症拡大の影響は甚大であり、市民の外出自粛や様々な大会・イベントが延期、中止を余儀なくされています。本市では、市民の命を守ることを最優先と考えてワクチン接種を加速化しているほか、地域商業活動の活性化を支援するためプレミアム付商品券（第2弾）の発行を実施しています。

昨年 of 新型コロナウイルス感染症「緊急事態宣言」の発出から3つの密（密閉・密集・密接）の回避、検温・手指消毒の徹底、マスクなどによる咳エチケットの徹底が感染防止の観点から日常欠かせない状況となりました。

今後も市民生活や社会経済など様々な影響を踏まえて私たち民主クラブは、当該要望書を別紙のとおり提出しますので、その内容を踏まえ、今後の予算措置ならびに市政執行に取り組まれますよう要望いたします。

記

提出書類 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書 1部

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書

1 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種は、さらに加速化しなければなりません。今後、65歳未満に接種が拡大されますが、休日に勤務する市民も多いため平日に集団接種が受けられる体制を整備することを要望します。

2 新型コロナウイルス感染症の情報発信について

新型コロナウイルス感染症拡大防止には、正確な情報を収集し市民に対して積極的に情報発信を行うことが重要です。特に感染者数の公表など広く情報発信を図ることを要望します。

3 新型コロナウイルス感染症の医療提供体制について

医療提供体制等については、市民が感染した場合、重症者は速やかに医療提供できるよう医療機関の確保はもとより、軽症者への対応も市内で確保できるよう医師会とも連携し療養施設を確立されるよう強く要望します。

4 新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖等について

学校の学級閉鎖等への対応では、児童・生徒の安全確保と精神的ケアに努めるとともに小中学校を再開する際には、児童・生徒への感染防止対策の徹底指導に努めることを要望します。また、児童・生徒の学力低下の防止等に対し必要な措置を講じることを要望します。

5 新型コロナウイルス感染症の影響のある事業者等について

新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けている各種事業所などの実態の把握に努め、対応に苦慮している事業者に対しては、各種支援制度を周知するとともに、相談・支援体制の充実を要望します。また、収入が減少した市民に各種支援制度を周知するとともに、市としても支援策を講じることを要望します。

6 新型コロナウイルス感染症に伴う雇用対策について

本年度は、昨年度に比べ企業は採用に後ろ向きになっています。市は経済団体のトップと新型コロナウイルスによる雇用への影響と対応策を話し合う場を設け、企業の雇用・採用を促すための施策を議論し、若年層の雇用拡大につなげることを要望します。

7 新型コロナウイルス感染症に伴う避難所の対応について

自治体が発令する避難情報が5月20日から変わりました。特にレベル4の「避難勧告」が廃止され、「避難指示」に一本化されました。レベル4で早く全員避難していただくということですが、コロナ禍で重要なのが避難先での感染対策です。新型コロナウイルス感染症流行下における避難所の収容人数は、これまでの3分の1程度になるともいわれています。避難所が不足する場合は、学校教室などの活用も慎重に検討し万全な対応を要望します。

8 東京オリンピック聖火リレーについて

本年6月13日、14日には、道内で東京オリンピック聖火リレーが実施される予定です。現在、発出されている「緊急事態宣言」が延長された場合には、公道での走行を中止し、他県で行った「点火セレモニー」などに変更することを要望します。